

議員発議による「一般会計の一部修正予算(案)」を 起立多数により可決！

・この3月定例会の最終日（3月22日）に議員発議により、「平成23年度一般会計予算に対する修正案」が本会議に提出された。

（修正案の内容＝学校統合準備・検討事業766千円は校歌・校章等の制定作業等に関するものであり、この事業費の予算計上は、拙速であり、これは予備費に留保する。）



この修正（案）に対して、「反対討論（2名議員）」と「賛成討論（4名議員）」を行い、採択の結果→**賛成多数**で、当初予算の一部修正がなされた。

この修正（案）に反対するものとして下記の「少数意見報告書」も提出された。

右の欄の予算修正案に反対する 少数意見報告書（全文）

平成23年3月18日

伯耆町議會議長 長谷川 盟 様

提出者 予算審査特別委員会委員 細田 栄

賛成者 予算審査特別委員会委員 遠藤 俊寛

賛成者 予算審査特別委員会委員 野坂 明典

議案第32号 平成23年度伯耆町一般会計に対する 修正案についての少数意見報告書

平成23年3月18日の予算審査特別委員会において、留保した少数意見を次のとおり、会議規則第76条第2項の規定により報告します。

記

1. 件名 発予特委第1号

議案番号32号 平成23年度伯耆町一般会計に対する修正案について

2. 意見の要旨 修正案にある「学校統合準備・検討事業」予算の修正（ゼロ修正）が可決されれば、伯耆町議会は学校統合を否定したことに繋がりかねない。

平成23年度予算に計上してある溝口小学校耐震化工事及び大規模改修、校舎増築、体育館建替え工事（継続費）は統合を前提にした国庫補助金や起債の申請が必要である。

又、岸本小学校の耐震化工事及び大規模改修工事の設計費についても、合併特例債が予定されており、同様に統合を前提とした事業であることは明らかである。

なお、同一予算の中で、工事関係は統合を前提としており、整合性を欠いた修正案には反対の意見を報告いたします。

「可決された一般会計予算の 修正(案)」（全文）

発予特委案第1号

議案第32号 平成23年度伯耆町一般会計予算に対する修正案について

別紙のとおり、上記の修正案を、別紙のとおり会議規則第69条の規定により提出します。

平成23年3月18日 提出

提出者 予算審査特別委員会委員 中田 壽國

賛成者 予算審査特別委員会委員 幅田千富美

賛成者 予算審査特別委員会委員 大森 英一

賛成者 予算審査特別委員会委員 小村 公洋

賛成者 予算審査特別委員会委員 影山 辰雄

賛成者 予算審査特別委員会委員 幸本 元

賛成者 予算審査特別委員会委員 勝部 俊徳

賛成者 予算審査特別委員会委員 渡部 勇

賛成者 予算審査特別委員会委員 篠原 天

(提案理由)

平成23年度伯耆町一般会計予算審査において、教育委員会事務局費の中の「学校統合準備・検討事業」については、校歌校章等の制定作業等に関する事業であり、小学校統合の目標とする到達年次が早急に差し迫っているわけではない。

したがって、この当該事業の予算計上は拙速であり、当該事業に係る予算の一部を修正するものである。